

第 87 回北九州市都市計画審議会 議事要旨
(主な質問・意見と回答)

議題第 380 号 北九州広域都市計画道路の変更について (北九州市決定)
戸畑枝光線【八幡東区・戸畑区】

○質問・意見

1. 有料道路は、周囲の混雑の印象からすると、小倉から八幡は混んでいると思うが、他の区間はスカスカである。物価高も金利も上がっている状況で、お金を払ってまで有料道路に乗るのか。
2. 周辺の住宅地に大きな車が入り込んでしまうことが常態化しないか心配である。住宅地の中に車が入り込む可能性がないか検討されたのか。住民は市に対して苦情の言い方が分からないので、そういったことも検討してもらいたい。

○回答

1. 戸畑枝光線を有料化することによって、現在無料道路として計画している交通量よりは若干下がるが、都市高速道路全体の環状化が進み利便性が向上し、最終的には交通量が増加する見込みである。都市高速の利用促進に向けた色々な取り組みを別途検討しながら利用環境の向上に努めて参りたい。
2. (委員) この点については、公共事業評価委員会でテーマとなり、一般道の朝と夕方のラッシュ時にもものすごい数の車、特に大型車などが枝光から戸畑間で走っているとのことであったので、周辺道路の方は、こちらの道路が出来ることにより、少し負荷が減るということは会議で話をさせて頂いた。
(委員) 地元の団体の代表として、事業説明会に参加したが、地域の方も一応そこで納得されておりましたし、安心されたのではないかと。

議題第 381 号 北九州広域都市計画下水道の変更について (北九州市決定)
若松ポンプ場【若松区】

議題第 382 号 北九州広域都市計画緑地の変更について (北九州市決定)
久岐の浜緑地【若松区】

○質問・意見

1. 集約型の施設になると思うので非常に大規模な施設になることが想像される。住民の意見等々を重要視することは大前提だが、場所が若松の一等地で、駅横の広場の隣である。若戸大橋が展望出来るところで、広場はイベントで使われることが多い。そのため、ポンプ場の屋上から若戸大橋を展望できるようにならないか、また、広場でのイベントの際にスクリーンとしてポンプ場の壁面を利用できないか。
2. 老朽化したインフラの更新は大事であるが、高潮対策をどうするかが心配である。高潮浸水

想定区域に元のポンプ場があるため、集約したとの説明があったが、集約後のポンプ場も排水の関係等で海岸沿いに立地しているため、高潮対策はどのようにするのか。

3. ポンプ場が大規模な施設になることは理解出来たが、緑地の面積を変更する意図が分からない。変える必要があるのか。
4. ポンプ場として都市計画決定する部分と、緑地区域を増やす部分が重複している理由は何か。
5. 下水道関連施設で、臭気や騒音の問題が出てくると思われるが、周りの安全・安心に繋がる対策等はあるのか。
6. 若松ポンプ場から洞海湾にかなりの量の水が流れると思うが、排水について漁業関係への影響はないか。

○回答

1. 展望施設、イベント等の利用については、今後、若松ポンプ場に係る基本設計を行う予定としており、その中で地元の意見や若松区の意見、また都市景観のアドバイザーの意見を聞きながら検討していきたい。
2. 現状の中川通りポンプ場、今回建設する若松ポンプ場は、高潮として1mから3m程度の浸水深が予想されている。現状のポンプ場の施設では、高潮対策は難しいが、若松ポンプ場の整備については、電気・機械設備を2階に配置することで、浸水により機能を失わないよう計画することとしている。
3. ポンプ場の構造上、下水道施設として地上部が必要となるため緑地の一部を減らし、久岐の浜広場から南海岸へのアクセスを広くするために緑地を増やすものである。
4. 緑地の区域を増やす部分については、ポンプ場の地下構造物が占有することになるため、ポンプ場の区域と重複している。
5. 市街地に隣接するため、臭いや音が漏れないように設備を建物で覆う。加えて、施設内には防音と防臭の装置等をつけて、周辺の住民の皆様に迷惑をかけないように対策を行いたいと考えている。
6. 雨水については、中川通ポンプ場の排水機能を若松ポンプ場に移転する。洞海湾に出る雨量としては、流域面積が一緒であり、漁業への影響はないと考えている。